

「天一国のペンテコステ」



今は、2020年の天の父母様のビジョンである天一国実現に向けて、如何に私たちはお母様のご心情と一つとなって、ご父母様のみ言の相對圏に立っていくかが重要であります。特に相對圏に立つ日本の役割は、お母様を愛して侍ることを通して果たされ、大きな福を受けていきます。天が願われる南北統一である神様の祖国統一、そして日本の国家復帰を進めていくための土台は、具体的には私たちの氏族、地域を環境創造して、伝道していくことです。

お母様は聖和一周年のみ言で“この時間、私と一つとなりました”、“韓国と日本が一つとなりました”と言われ、天一国經典日本語版出版記念会では“私と真の家庭と私たちが一つとなった”と語られました。私たちは聖和一周年の恩恵の中で、揺るぎない一体化の基台でもって“中断なき前進”を成し遂げていかなければなりません。三大靈的榮養素とも言われる“新天聖經”“平和經”“父母經”が、天一国の憲法であります。このみ言は八大教材教本を土台として、お父様の実体がみ言を通して顕現され、み言の中にご父母様が生きておられます。お父様が生きて成されようとしたみ言は、今お母様と私たちが一つとなって、天一国經典から指針をいただき、そして命をいただき、復興して、たくさんの人に感化を与えていく真の愛の実践を通して成し遂げられます。

今年4月1日にお母様が日本にいられてから7ヶ月間で実りをもって迎えする時がいよいよ近づいてきました。この7ヶ月間がこれからの7年間を決定していきます。7数は神様の数であり完成数です。2020年までの7年間で神様の国を必ず実現していくことを確信して、この40日路程の期間に天一国のペンテコステを起こして、神様が役事できる基台を作り、お母様の相對に立つて母国の役割を果たしていきながら、伝道のペンテコステを起こしていきましょう。2000年前のペンテコステは、120人の信徒の一体化の基台のもとに靈的眞の母である聖靈が降臨し、靈的眞の父であるイエス様と一つとなり、靈的眞の父母の愛と生命が注入されて成されました。慰労と感動と罪の悔い改めの聖靈の役事を通して天が導きながら、さまざまな奇跡の中で大伝道が進んでいきました。神靈に満たされ、奇跡の権能とみ言の権能をイエス様が弟子たちに相続していかれました。2000年前は見えない聖靈でありましたが、今は生きた実体聖靈であられるお母様がおられます。お母様と一つとなることを通して天一国のペンテコステが起きていくのであります。

40日路程の目的は、氏族伝道を推進して天一国の基台となる2020ビジョンを実現すべく天が必要とされる地の基台、人の基台を立てていくことです。天一国の憲法も宣布されました。み言通りに生きれば発展して福を受けていきます。早くみ言と天の父母様の愛を伝えて、み言通りに生きる歩みをしていかなければ問題が起こってきます。天運を氏族、地域へと分配していくためには、私たちが実践の精誠を捧げていかなければいけません。この期間に一人が一人を伝道し、祝福していくことを決心して、神様が貴重視される救援摂理の中心人物として、天一国の主人として天の父母様の願いに応えていけるように前進していきましょう。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
神様と眞の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、ビジョン2020勝利のための「第一次40日特別精誠路程」が行われています。

期間：2013年9月2日(月)～10月11日(金)【40日間】

- 3、9月度伝道三日路程が行われました。

9月10日(火)～12日(木)

結果：1位 亀岡、2位 京都、3位 伏見

- 4、日本文化講演会

日時：9月18日(水) 10:30～

場所：サン・アカデミー京都

- 5、カップルセミナー

日時：9月21日(土) 10:30～16:00

場所：京都・畑河

- 6、釣り大会(壮年部主催)

日時：9月23日(月・祝) 現地集合：午前5時 予定

場所：福井県小浜市 犬熊漁港

- 7、京都を愛する書写の会

日時：9月26日(木) 10:30～ 場所：京都教会

- 8、朴普熙博士関西講演会2013

日時：9月28日(土) 14:00～16:30

場所：大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 大ホール

- 9、地区青年学生大会

日時：9月29日(日) 15:00～17:30

場所：サンケイホール 対象：中高生～青年(48歳まで)

- 10、京都セミナー(二日修練会)

日程：9月21日(土)・22日(日)、9月28日(土)・29日(日)

場所：サン・アカデミー京都

【1日目】13:30～20:00 (13:00受付)

【2日目】10:00～16:00 (9:30受付)

- 11、しあわせ講演会

毎週金曜日 10:30～、14:00～ 場所：サン・アカデミー京都

- 12、教区全体特別精誠祈禱会

毎週金曜日 21:00～ 場所：京都教会

- 13、VISION2020勝利の為の基台長及び区域長修練会

日程：9/23(月)～9/28(土)、10/3(木)～10/8(火)

- 14、清平修練会

9/21(土)～9/23(月)、9/27(金)～9/29(日)

☆ 9月は、霊肉界家庭出発修練会が下記の日程で行われます。  
9/27(金)～9/29(日)

【年頭標語】

天地人眞の父母勝利解放完成時代

天地人眞の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Kyoto Church  
世界基督教統一神靈協会

教区長：武藤 努 牧師

京都市右京区西院西高田町 6

Tel : 075-313-0539 / Fax : 075-325-2712

E-mail: son\_e2013@angel.ocn.ne.jp

京都HP : <http://www.uckyoto.org/>

# 式次第



執礼者：武藤努教区長  
司会者：佐々木大作

開 会	.....	司会者
黙 禱	.....	全 体
※開会讃頌	..... 天一国の歌 .....	全 体
※敬 拝	.....	全 体
※家庭盟誓	.....	全 体
代表祈祷	.....	
讃 頌	.....	聖歌隊
み言訓読	.....	全 体
説 教	真の御父母様を 御迎えする精誠の基台	
※讃 頌	..... 聖歌 7 番 .....	全 体
※祝 禱	.....	教区長
※全体祈祷	.....	全 体
教会音信	.....	司会者
閉 会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

# 今週のみ言

伝道は単に誰かを教会に導くことのみを意味しない。一つの生命を完全に救おうとする熱意と意志、そして何よりも愛があってこそ可能であり、燃える心で真の愛と真理の実体であられる真の父母様の証し人たることを自ら任ずることがすなわち伝道である。

伝道は天の父母様と真の父母様の切実なる願いであり、最大の関心事である。また、教会復興の原動力であると同時に、世界を変化させる最短の近道である。

●天の父母様と真の父母様の心情を正しく知るために  
伝道は靈的に新たな生命を宿し養育する靈的父母になる道なので、天の父母様と真の父母様の心情と愛を最も深く体恤できる道である。結局、伝道は他人のためではなく、自分自身のためにしなければならない生命作用である。

●天の父母様と真の父母様を最も喜ばせるために  
人類の父母となられた天の父母様と真の父母様の最大の関心事は人を生かすことである。すなわち人々に真理を伝え、祝福に連結させることである。国連の統計資料によると、一日平均15万人が原理を聞くことができずに死んでいく。伝道とは生命を生かすことである。伝道とは天の父母様と真の父母様を喜ばせることである。

●天の父母様と真の父母様の夢とビジョンを実現するために  
伝道は教会復興の原動力であり、世界を変えることができる唯一の道である。伝道を通じた量的増加が質的向上につながるようになり、これが正に教会復興、日本復帰、天一国建設に連結されるのである。教会を家庭に比喻すれば、家庭には必ず子女がいなければならないように、教会には信仰の子女がいてこそ幸福な教会になり、社会と国家から歓迎を受けることができる。

●伝道は靈的闘いなので、祈祷による精誠で先に靈界を動かして協力を得なければならない。

伝道とはサタンから靈的な新しい生命を探し出していく道なので、まずサタンが讒訴することができない精誠の条件を立ててこそ、天と善なる靈界が協助することができる。

●伝道は義務と責任感ではなく愛が動機にならない。  
真の父母様とイエス様は義務と責任感で伝道をなされたのではない。子女である人間を愛する神様の愛をもって、真理のみ言でサタンを分立したのである。生命に対する愛をもっていなければならない、そうであってこそ伝道ができる。

# 統一運動

天一国宣教団 天正宮博物館訪問

9月2日、梁昌植・世界平和統一家庭連合韓国総会長を中心として、天一国宣教団のメンバー、スタッフ総勢約170名が天正宮博物館の「本郷苑」を参拝しました。

全体で敬礼を捧げ、梁昌植総会長の代表祈祷、各自での祈祷という順序で進み、各自、文鮮明師がそこに共にいらっしやることを深く感じながら、涙を流しながら、今まで受けてきた教育と恵みに感謝する思いと、これから宣教地へと向かっていく決意の祈祷を捧げていきました。

その後、韓鶴子総裁をお迎えしてみ言を受けました。  
韓鶴子総裁は、「皆さんと一緒にいると私も若くなるような気がします。エバ国家の宣教師ですから真の母の代身とならなければなりません。一人さえもアダム、エバのような過ちを犯してはなりません。困難なときこそ天の父母様(神様)と真の父母様(文鮮明師ご夫妻)を思って頑張ってください。一生懸命働くことによって真の父母が協助します。真のお父様が直接靈界から協助するのです。若いのもっと明るく最善を尽くして天一国、自由、平和、幸福、天国を築くことを決意してください」と語られました。

韓鶴子総裁は、「皆さんは真の父母の子女である」と強調されながら、終始、宣教メンバーに対して、本当に子女として愛し、励ましてくださる雰囲気の中、語っていただきました。

突然の恵みに、涙が止まらないメンバーも多く、恵み多い雰囲気感謝する思いと、父母様の子女として、み旨を成就していこうという決意の姿勢がみられる場となりました。

梁昌植総会長からは、「宣教師は靈肉の健康をしっかりと維持して、頑張っていかなければいけない」と、励ましの言葉をかけていただきました。

約1時間の天正宮博物館での時間は、宣教メンバーにとって、本当に深い愛を受け、改めて天一国宣教師としての強い決意を固めていくことのできる、尊い恵みの時間となりました。

